

社会課題

×

大学生

さまざまな理由で スマホを持ってない 子どもたちの“今”を知り

“未来”を考えるワークショップ

高校生のスマホ利用率は96%です。今はスマホは持っていて当たり前、遊びも就活もスマホなしではできません。

一方で、児童養護施設など公的な保護のもとで生活している子どもや、少年院などを出て仕事をしていこうとしている子どもたちの中に、さまざまな理由でスマホを持ってない子どもがいることがわかってきました。

この社会課題にどう切り込んでいくか？

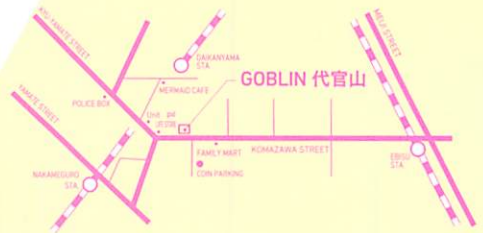
学生の皆さんと一緒に”スマホ里親ドットネット”の活動をつくっていく。そんなワークショップです。

2/15 FRI

13:00~17:00 懇親会 17:30~

@ GOBLIN代官山

渋谷区恵比寿西1-33-18コート代官山B1F



こんな大学生をお待ちしています /

- スマホを持ってない子どもたちのこれからについて考えて行動を起こしてみたい
- NPOの運営に携わってみたい
- ソーシャルビジネスを学びたい

学部学科は問いません。興味のある方は気軽にご参加ください。

プログラム

第1部 “今”を知るワーク

- 大原、下河原、馬場、榎田のオープニングトークセッション。
- 想いを聞いてみよう。児童養護施設退所者の話を聞く。

第2部 “未来”を考えるワーク

アイデアを出し合い“私たちに取り組めること”“やってみたいこと”を語り合う。

ファシリテーター



大原 裕介

社会福祉法人ゆうゆう 理事長
大学卒業後、北海道当別町でゆうゆうを起業。福祉事業のみならず、農園・カフェ・レストランなど多彩で先進的な取り組みで地域と福祉をデザインする。



下河原 忠道

株式会社シルバークウッド 代表取締役
サービス付き高齢者向け住宅「銀木庫」運営。「VR認知症プロジェクト」をはじめ、マイノリティ当事者への理解を深める先進的な取り組みを数多く手掛ける。



馬場 拓也

社会福祉法人愛川興寿会 常務理事
アルマーニの元トップセールスマン。ファッション業界で培ったホスピタリティを活かし「期待以上の価値がそこにある」介護業界を創出するプロジェクトを数多く手掛ける。



榎田 啓

社会福祉法人みねやま福祉会 児童養護施設施設長
社会福祉の変革に取り組む職員の想いを社会に届けるイベント「社会福祉HERO'S TOKYO 2018」初代ベストヒーロー賞受賞者。

お電話か申し込みフォーム
よりご連絡ください。

スマホ里親ドットネット 事務局 (社会福祉法人 福祉楽団内 担当者 安藤)

TEL:043-307-2828 <https://www.suma4satooya.net/>

※右記のQRコードからお申込みフォームにアクセスできます。

